



松蔭 校長室だより

一校長から保護者の皆様へのメッセージですー

2022年 2月 1日 発行

松蔭中学校・松蔭高等学校
校長 浅井 直光

勇気をもて。雄々しくあれ。恐れてはならない。おじけてはならない。(旧約聖書 歴代誌上 22：13)

「進路・進学指導」「高校新課程」「高大連携」

昨年12月、校内で高校担当教員による「進路・進学指導学習会」を開催しました。目的は2つあり、第一に、現高3生のこれまでの学力状況について、実力考査の偏差値推移などを資料にたどり、推薦入試による進路決定状況や、年明けの一般入試の志望校など今年度の大学受験に関わる事項を確認すること。次に、高1、高2生徒の現在の学力状況の分析と、今後の進路・進学指導上の課題を検討することです。メンバーには、進路指導部長および高校の各学年主任と担任、校長と副校長の管理職も加わりました。先週以来、関西圏の私大入試（一般選抜）が山場を迎えています。高校生活の最終ゴールのひとつに希望進路の実現があります。今後も定期的にこのような会合を開き、学校全体で生徒の進路実現を全力で支援したいと思います。

中高6学年の教員集団全体の動きとしては、次年度の高校1年より学習指導要領の改訂にともなう「新課程」が始まります。これに向けて全教員が教科指導についての共通理解をもつための「勉強会」を行い、各教科の代表教員が学習全般の指導方針、大学進学に向けての学力向上策についてプレゼンし、質疑応答を行いました。

(下の写真は、2021年12月15日「勉強会」の様子)



「高大連携」という用語があります。広義には、文字通り高校と大学が教育活動を連携して行うもので、1999年の中央教育審議会答申「初等中等教育と高等教育の接続の改善について」がきっかけとなって、多くの高校と大学が協定関係を持つようになりました。本校には併設大学がありますので、いち早く「高大連携」プログラムを導入し、現行課程では高2「大学特講」授業(2単位)を行っています。これは、神戸松蔭女子学院大学の各学科教員による出張講座で、大学レベルの教育に触れたり、高校とは異なる大学の学びについて説明を受けたりしています。大学で学ぶ意欲を持たせ、どの学部の何学科でどんな内容のことを学ぶのかについて、高校段階から具体的にイメージするのです。内部進学制度「松蔭特薦」を利用して併設大に進学した後、「こんなはずじゃなかった」というギャップを避けることにもつながっています。

「高大連携」には、高校から大学への「教育接続」という意味もあります。例えば、本校と同じ日本聖公会に属している立教大学との間に「聖公会関係学校推薦入学協定」を締結し、英検2級以上の英語力と、一定の成績基準をクリアしていれば、最大8名まで、どの学部でも希望できるようになっています。「指定校推薦(学校推薦型選抜)」制度は、厳密に言えば「高大連携」の範疇には含まれませんが、特に理系では、高校の履修科目の指定と一定の成績基準が定められており、「高大連携」に類するものと理解してもよいでしょう。関西学院大学は、2021年4月の学部再編により「神戸三田キャンパス」に新設の理系4学部(理・

工・生命環境・建築)と総合政策学部の5学部を設置しています。松蔭高校には、このうち理系4学部で合わせて9名の指定校推薦枠があり、毎年、理系の生徒が進学しています。卒業生によると、新しい施設と設備での実験など、充実した学生生活を送っていると報告を受けています。

生徒には、大学側が主催するオープンキャンパスに積極的に参加するよう働きかけています。また、スムーズな「教育接続」を実現するため、各大学の教職員を校内に招く「校内入試説明会」のほか、高校側主催の大学見学ツアーも企画、実施しています。昨年9月、高校1年生31名が「関西大学 高槻キャンパス」を訪問しました。関西大学には、毎年10名程度の卒業生が進学していますので、松蔭 OG とのジョイントプログラムも計画していましたが、今回はコロナ禍のため、説明会と施設見学のみとなりました。私自身も機会を見つけては各大学に足を運ぶようにしています。前述の「関西学院大学 神戸三田キャンパス」を訪ねますと、キリスト教系大学の落ち着いた雰囲気に「関学らしさ」を感じるとともに、理系学部が中心のキャンパスですので、「西宮上ヶ原キャンパス」とはまた違う空気感がありました。「立命館」と聞くと、京都にある大学、というイメージがありますが、7年前に大阪府茨木市に「立命館大学 大阪いばらきキャンパス」を開設しました。敷地を囲む塀や門を取り払い、地域に開かれたキャンパスとしてデザインされたこのキャンパスに、2019年4月、「グローバル教養学部」が新設されたので、早速視察に伺いました。国内学生と海外からの留学生が暮らす混住型の国際学生寮が併設されているほか、4年間すべて英語による学びを通してオーストラリア国立大学(ANU)の学位取得も可能としていることなど、国内の大学の枠組みを越えるスケールに驚きました。アジア・オセアニア地域から発信するグローバルなリベラルアーツ教育は、韓国とニュージーランドにそれぞれ姉妹校を持つ本校生の進路の選択肢のひとつとして、大きな魅力を感じています。

今後一人ひとりの希望進路の実現に向け、各大学の学びや入試制度に関する最新情報をいち早く入手して、生徒、保護者の皆様に提供するとともに、冒頭に述べた「学習会」などを積み重ね、教員の「進路・進学指導」のスキルアップを図ります。また、併設大学にとどまらない、多角的な「高大連携」を推進し、進学の実選択肢を拡大します。大学進学の道程は、生徒にとって未知の世界のことですので、不安も多いと思います。教員とともに恐れず勇気を持って歩んでほしいものです。

2月の行事予定

校内での主な行事の予定です。詳細は、各学年からの連絡でご確認ください。

- 2月1日(火) 中1「OSK日本歌劇団による出張ダンス授業」(DS, GS) 下校時刻 17:30
- 2月2日(水) 中3実力考査(①~⑤校時) 中1性教育講座(⑥⑦校時)
- 2月3日(木) 中2「OSK日本歌劇団による出張ダンス授業」(DS, GS)
- 2月4日(金) 45分授業×⑥校時 漢字検定
- 2月7日(月) PTA文化委員会主催「宝塚歌劇観劇」 高2進路講演会(⑥校時)
- 2月9日(水) 授業④校時まで(翌日の高校入試準備のため)
- 2月10日(木) 高校入試(中3基礎学力判定試験受験) 中3以外の学年は自宅学習日
- 2月14日(月) 高3講演会 中学GS校外学習(⑤校時~)
- 2月15日(火) 中1・中2実力考査(DS, GS) 高校アセンブリー
- 2月16日(水) 中IDSスクールカウンセラーによるワークショップ(⑥校時) 中2性教育講座(⑤⑥校時)
- 2月17日(木) ~19日(土) 高2修学旅行(代替)
- 2月18日(金) ~19日(土) 中3修学旅行(代替)
- 2月21日(月) 高2進路ライブ(⑥校時) 高ISDGsワークショップ(⑤⑥校時)
中学GS校外学習(⑤校時~灘区美野丘小学校)
- 2月22日(火) 40分授業×⑥校時 生徒総会
- 2月25日(金) 立命館大学「食マネジメント学部」出張講義(放課後、中3~高2希望者)
- 2月28日(月) 高3卒業感謝礼拝(神戸松蔭女子学院大学マグダレンチャペル)、終了後、卒業式予行
- 3月1日(火) 高3卒業式 他学年自宅学習日